



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所 東
コード番号 4095 URL <https://www.parker.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 里見 多一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大塚 道春 (TEL) 03-3278-4333
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	125,085	5.0	15,258	20.4	19,945	20.0	13,194	32.3
2023年3月期	119,177	1.2	12,668	△5.3	16,625	△2.2	9,973	10.2

(注) 包括利益 2024年3月期 29,565百万円(73.5%) 2023年3月期 17,036百万円(10.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	114.43	—	7.5	7.9	12.2
2023年3月期	86.10	—	6.1	7.1	10.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 1,176百万円 2023年3月期 983百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	269,819	219,885	69.4	1,623.03
2023年3月期	236,534	196,392	70.3	1,441.98

(参考) 自己資本 2024年3月期 187,146百万円 2023年3月期 166,271百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	23,229	△5,784	△6,778	69,661
2023年3月期	16,608	△12,300	△9,158	58,098

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	4,737	46.5	2.8
2024年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	4,737	35.0	2.6
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		35.5	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	132,000	5.5	16,500	8.1	20,500	2.8	13,000	△1.5	112.74

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	132,604,524株	2023年3月期	132,604,524株
② 期末自己株式数	2024年3月期	17,297,356株	2023年3月期	17,297,080株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	115,307,355株	2023年3月期	115,834,696株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	43,706	3.9	4,318	34.5	11,249	33.4	9,702	52.2
2023年3月期	42,070	△2.4	3,211	△22.6	8,435	△9.5	6,372	△11.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	82.15		—					
2023年3月期	53.72		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	135,427		98,250		72.5		831.90	
2023年3月期	121,895		89,195		73.2		755.22	

(参考) 自己資本 2024年3月期 98,250百万円 2023年3月期 89,195百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きくなる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

・当社は、2024年5月31日に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この決算説明会資料は当社ホームページで掲載しますので、ご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 補足情報	18
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	18
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、個人消費や企業の生産活動に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替の変動幅が大きい状況は続いており、依然として先行きは不透明な状況となっております。また、世界経済におきましても、米国で個人消費が底堅く推移するなど緩やかに持ち直す動きとなりましたが、各国の金融引き締め政策の継続やインフレの進行、中国の不動産不況低迷など景気減速懸念もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な供給先であります自動車業界では、半導体や部品の供給不足の解消を受け、世界的に生産台数の回復傾向が見られ、国内においても前年を上回る水準で推移しました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においては、自動車向け鋼材需要は回復傾向となりましたが、建設向けは資材高騰や工期の遅れ等で低調となり、国内の粗鋼生産量は前年よりやや減少し、世界では横ばい推移となりました。

このような状況のなか、当社グループでは、昨年度よりスタートさせた第4次中期経営計画の下、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでおります。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めております。

この結果、当連結会計年度の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当連結会計年度 (2024年3月期)	125,085	15,258	19,945	13,194
前連結会計年度 (2023年3月期)	119,177	12,668	16,625	9,973
増減金額	5,907	2,589	3,320	3,221
増減率	5.0%	20.4%	20.0%	32.3%

売上高は1,250億85百万円（前年同期比5.0%増）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同期に比べ薬品事業が6.3%、装置事業が14.0%、加工事業が0.2%、その他が4.1%の増収となりました。また、地域別セグメントは、国内が6.6%、アジアが2.0%、欧米が7.1%の増収となりました。

営業利益は152億58百万円（前年同期比20.4%増）、**経常利益**は199億45百万円（前年同期比20.0%増）、**親会社株主に帰属する当期純利益**は131億94百万円（前年同期比32.3%増）となりました。なお、経常利益は四半期開示が始まった2004年3月期から過去3番目、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高の水準となりました。

【為替の影響額】

海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で29億4百万円程度の増収、営業利益で3億8百万円程度の増益となっております。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率
薬品事業	52,911	56,269	3,358	6.3%	7,672	10,062	2,389	31.1%
装置事業	16,790	19,149	2,358	14.0%	△8	527	535	—
加工事業	46,743	46,822	79	0.2%	6,086	5,724	△362	△5.9%
その他	2,732	2,843	110	4.1%	113	90	△22	△20.2%
調整額(消去)	—	—	—	—	△1,196	△1,146	49	4.1%
連結損益計算書計上額	119,177	125,085	5,907	5.0%	12,668	15,258	2,589	20.4%

①薬品事業

売上高は562億69百万円(前年同期比6.3%増)となり、**営業利益**は100億62百万円(前年同期比31.1%増)となりました。当事業部門は、あらゆる産業分野における素材の洗浄、防錆、塗装下地、潤滑、意匠などを目的として表面処理剤の製造・販売と、これに伴う最新のノウハウ、技術サポートを提供しております。国内では主要顧客の生産回復に伴い、緩やかな回復基調で推移しました。また、国内外での販売価格上昇やインド、インドネシアでの販売拡大も寄与し、薬品事業全体では売上高は増収となりました。利益面では、原材料価格は高値圏での推移が継続しておりますが、売上高の増加により営業利益は増益となりました。

②装置事業

売上高は191億49百万円(前年同期比14.0%増)となり、**営業利益**は5億27百万円(前年同期は8百万円の営業損失)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備及び粉体塗装設備などを製造・販売しております。前期計上した大型案件の影響がなくなったタイなど東南アジアでは販売が伸び悩みましたが、企業の設備投資が持ち直している国内や北米では回復基調となり、装置事業全体では売上高は増収となり、利益面では前期の営業損失から営業利益へと転換しました。

③加工事業

売上高は468億22百万円(前年同期比0.2%増)となり、**営業利益**は57億24百万円(前年同期比5.9%減)となりました。当事業部門は、潤滑性・高密着性などの機能性を付与する「防錆加工」、金属の強度や耐久性を高める「熱処理加工」、素材表面に薄膜金属を被膜することで高耐食性、耐摩耗性などを付与できる「めっき処理」などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では主要取引先である自動車部品メーカーの生産回復に伴い、期前半は販売が回復基調で推移しましたが、期後半は伸び悩み横ばい推移となりました。海外ではメキシコ、インドネシア、インドで回復したほか、為替レートが円安に進んだこと等から、加工事業全体では売上高は増収となりました。一方で、中国、タイ、台湾では販売が伸び悩んだことに加えて、国内外ともに原材料費・光熱費の上昇により収益性が低下し、営業利益は減益となりました。

④その他

売上高は28億43百万円(前年同期比4.1%増)となり、**営業利益**は90百万円(前年同期比20.2%減)となりました。当事業部門は、主にビルメンテナンス事業、太陽光発電事業を営んでいるほか、新規事業として医療機器事業にも取り組んでおります。ビルメンテナンス事業を中心に販売が順調に推移したため売上高は増収となりました。一方で、新規事業の販売費が増加した影響等により営業利益は減益となりました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,927	6,244
設備投資額	9,292	8,751
研究開発費	1,914	1,982
有利子負債	1,272	990

(2) 当期の財政状態の概況

資産合計は、前連結会計年度末と比較し332億85百万円増加し2,698億19百万円となりました。流動資産は179億35百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が137億95百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が41億86百万円それぞれ増加した一方で、棚卸資産が4億94百万円減少いたしました。固定資産は153億50百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産が35億11百万円、投資その他の資産が117億47百万円それぞれ増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し97億92百万円増加し499億33百万円となりました。流動負債は80億17百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が21億26百万円、契約負債が17億93百万円、未払法人税等が17億5百万円それぞれ増加いたしました。固定負債は17億74百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債が35億81百万円増加した一方で、退職給付に係る負債が11億80百万円、長期借入金が5億円それぞれ減少いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較し234億93百万円増加し2,198億85百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が85億72百万円、その他有価証券評価差額金が45億14百万円、退職給付に係る調整累計額が40億34百万円、為替換算調整勘定が36億87百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は69.4%と前連結会計年度末と比較し0.9ポイント減少するとともに、1株当たり純資産は1,623円3銭と181円5銭増加いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物は、期首と比較し115億62百万円増加し、696億61百万円となりました。なお、当連結会計年度では、現金及び現金同等物に係る換算差額により8億97百万円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次のとおりであります。

- ① **営業活動によるキャッシュ・フロー**は、前連結会計年度に比べ66億21百万円収入が増加し232億円29百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益209億35百万円、減価償却費62億44百万円、法人税等の支払額36億68百万円、売上債権及び契約資産の増減額34億円によるものです。
- ② **投資活動によるキャッシュ・フロー**は、前連結会計年度に比べ65億15百万円支出が減少し57億84百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出74億22百万円、定期預金の預入による支出65億79百万円、定期預金の払戻による収入57億80百万円によるものです。
- ③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**は、前連結会計年度に比べ23億79百万円支出が減少し67億78百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額47億31百万円、非支配株主への配当金の支払額12億60百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、国内では、企業収益の改善による設備投資の増加を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移すると思われます。また、海外では、米国経済は堅調を維持し、アジアでは中国の減速懸念はあるものの、インドが牽引する形で経済成長が持続すると予想されますが、資源・エネルギー高やインフレ圧力の継続、世界的な金融引き締めによる景気下振れ懸念などリスク要因も多く、経済環境は依然先行き不透明な状況が続くものと思われます。

このような事業環境のもとで、当社グループでは第4次中期経営計画の最終年度となる2025年3月期を重要な年と位置付け、2028年の創業100周年に向けた新たな成長のための経営基盤を強化するとともに、既存事業の深耕と新規分野の開拓に向けた研究開発の推進およびグローバルな品質管理と品質保証の強化などを通じて、持続可能な成長を目指してまいります。

次期連結業績の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した結果、緩やかな回復基調となっている経済環境を背景に、装置事業の回復や円安基調の継続等を踏まえて、売上高、営業利益、経常利益は前年を上回る見込みです。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当期計上した特別利益の影響がなくなる等の理由から前年をやや下回る見込みとなっております。

【次期連結業績（2025年3月期）の見通し】

(単位：百万円)

	2025年3月期 (予想)	増減	前期比
売上高	132,000	6,914	5.5%
営業利益	16,500	1,241	8.1%
経常利益	20,500	554	2.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,000	△194	△1.5%

(次期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。なお、この業績予想は2024年1月～3月の平均レートを参考に作成しております。)

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つと考え、業績動向、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、利益分配を決定しております。また、社会の一員として、内部留保資金につきましては、サステナビリティ経営に基づく将来の事業投資に活用し、企業価値向上に努めてまいります。

配当につきましては、連結配当性向30%を目安に、将来の事業展開及び収益水準を勘案しつつ、安定した配当の継続と総還元性向についても視野に入れて決定することで、株主の皆様のご期待に添うべく努力してまいります。

なお、成長のための投資資金及び財務基盤の安全性がある程度確保されたと判断し、当面の間は配当方針を上回る配当を実施することといたします。

当期の期末配当金につきましては、1株当たり20円を予定しております。既に実施しております中間配当金20円とあわせ、当期の年間配当金は1株につき40円となります。

次期（2025年3月期）の配当につきましては、1株当たりの年間配当金を40円と予定し、そのうち1株当たり20円を中間配当金とし、同20円を期末配当金とする予定です。

また、将来のROEなど資本効率を高めるため、手元資金や株式市場の動向など状況に応じて、自己株式取得を機動的に実施してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,386	90,181
受取手形、売掛金及び契約資産	38,918	43,105
有価証券	505	440
商品及び製品	3,988	4,049
仕掛品	168	137
原材料及び貯蔵品	7,392	6,868
その他	2,888	3,613
貸倒引当金	△1,671	△1,884
流動資産合計	128,576	146,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,004	25,251
機械装置及び運搬具（純額）	14,919	15,585
土地	17,759	17,802
建設仮勘定	5,326	5,473
その他（純額）	1,662	2,070
有形固定資産合計	62,671	66,182
無形固定資産	2,305	2,397
投資その他の資産		
投資有価証券	28,780	35,380
退職給付に係る資産	72	5,076
繰延税金資産	1,709	1,725
その他	12,508	12,634
貸倒引当金	△90	△89
投資その他の資産合計	42,980	54,727
固定資産合計	107,957	123,307
資産合計	236,534	269,819

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,454	19,580
短期借入金	—	200
1年内返済予定の長期借入金	474	500
未払法人税等	1,579	3,285
賞与引当金	2,362	2,474
役員賞与引当金	68	70
その他の引当金	366	592
その他	8,388	12,006
流動負債合計	30,693	38,710
固定負債		
長期借入金	500	—
退職給付に係る負債	4,446	3,265
役員退職慰労引当金	275	255
繰延税金負債	2,882	6,463
その他	1,343	1,237
固定負債合計	9,448	11,223
負債合計	40,141	49,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,457	4,530
利益剰余金	155,029	163,601
自己株式	△13,627	△13,643
株主資本合計	150,419	159,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,373	12,887
繰延ヘッジ損益	△10	0
為替換算調整勘定	6,658	10,346
退職給付に係る調整累計額	829	4,863
その他の包括利益累計額合計	15,852	28,098
非支配株主持分	30,120	32,738
純資産合計	196,392	219,885
負債純資産合計	236,534	269,819

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	119,177	125,085
売上原価	80,215	82,391
売上総利益	38,962	42,693
販売費及び一般管理費		
運搬費	2,113	2,053
役員報酬	510	502
従業員給料	8,886	9,085
賞与	3,309	3,484
退職給付費用	432	541
減価償却費	1,077	1,071
その他	9,965	10,695
販売費及び一般管理費合計	26,293	27,435
営業利益	12,668	15,258
営業外収益		
受取利息	427	786
受取配当金	556	655
受取賃貸料	780	764
受取技術料	638	795
持分法による投資利益	983	1,176
為替差益	908	866
その他	389	482
営業外収益合計	4,685	5,527
営業外費用		
支払利息	19	12
賃貸費用	329	329
その他	379	497
営業外費用合計	728	839
経常利益	16,625	19,945

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	536	307
投資有価証券売却益	154	1,069
その他	254	125
特別利益合計	945	1,501
特別損失		
固定資産除売却損	682	312
減損損失	253	56
環境対策費	—	84
その他	6	58
特別損失合計	942	511
税金等調整前当期純利益	16,628	20,935
法人税、住民税及び事業税	4,151	5,602
法人税等調整額	314	△195
法人税等合計	4,465	5,407
当期純利益	12,162	15,528
非支配株主に帰属する当期純利益	2,189	2,333
親会社株主に帰属する当期純利益	9,973	13,194

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	12,162	15,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△371	4,612
為替換算調整勘定	5,460	4,903
退職給付に係る調整額	△542	4,032
持分法適用会社に対する持分相当額	327	487
その他の包括利益合計	4,874	14,036
包括利益	17,036	29,565
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,269	25,441
非支配株主に係る包括利益	3,766	4,123

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	4,438	150,543	△11,805	147,736
当期変動額					
剰余金の配当			△5,487		△5,487
親会社株主に帰属する当期純利益			9,973		9,973
自己株式の取得				△1,845	△1,845
自己株式の処分				25	25
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		19			19
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	19	4,485	△1,822	2,682
当期末残高	4,560	4,457	155,029	△13,627	150,419

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,750	3	2,429	1,373	12,557	27,379	187,673
当期変動額							
剰余金の配当							△5,487
親会社株主に帰属する当期純利益							9,973
自己株式の取得							△1,845
自己株式の処分							25
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							19
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△376	△13	4,228	△543	3,294	2,741	6,036
当期変動額合計	△376	△13	4,228	△543	3,294	2,741	8,718
当期末残高	8,373	△10	6,658	829	15,852	30,120	196,392

当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	4,457	155,029	△13,627	150,419
当期変動額					
剰余金の配当			△4,621		△4,621
親会社株主に帰属する当期純利益			13,194		13,194
自己株式の取得				△189	△189
自己株式の処分		15		172	188
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		56		1	58
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	72	8,572	△16	8,629
当期末残高	4,560	4,530	163,601	△13,643	159,048

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	8,373	△10	6,658	829	15,852	30,120	196,392
当期変動額							
剰余金の配当							△4,621
親会社株主に帰属する当期純利益							13,194
自己株式の取得							△189
自己株式の処分							188
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							58
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,514	10	3,687	4,034	12,245	2,618	14,864
当期変動額合計	4,514	10	3,687	4,034	12,245	2,618	23,493
当期末残高	12,887	0	10,346	4,863	28,098	32,738	219,885

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	16,628	20,935
減価償却費	5,927	6,244
減損損失	253	56
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	40	207
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△542	△416
受取利息及び受取配当金	△984	△1,441
持分法による投資損益 (△は益)	△983	△1,176
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,064	△3,400
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△978	790
仕入債務の増減額 (△は減少)	△191	1,668
契約負債の増減額 (△は減少)	273	1,739
その他	△59	△605
小計	20,448	24,602
利息及び配当金の受取額	1,285	2,309
利息の支払額	△21	△13
法人税等の支払額	△5,103	△3,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,608	23,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,325	△6,579
定期預金の払戻による収入	4,549	5,780
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△86	△83
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	638	1,835
有形固定資産の取得による支出	△9,607	△7,422
有形固定資産の売却による収入	939	411
関係会社株式の取得による支出	△8	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	166	941
その他	△566	△670
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,300	△5,784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△395	△287
自己株式の取得による支出	△1,845	△187
子会社の自己株式の取得による支出	△12	△1
自己株式の売却による収入	—	188
配当金の支払額	△5,613	△4,731
非支配株主への配当金の支払額	△1,173	△1,260
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△341
その他	△118	△157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,158	△6,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	864	897
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,985	11,562
現金及び現金同等物の期首残高	62,083	58,098
現金及び現金同等物の期末残高	58,098	69,661

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「薬品事業」、「装置事業」及び「加工事業」の3つを報告セグメントとしております。

「薬品事業」は耐食性、耐摩耗性、潤滑性などの機能性向上を目的に、金属などの表面に化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売を、「装置事業」は前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などの製造・販売を、「加工事業」は熱処理加工、防錆加工、めっき加工などの表面処理の加工サービス提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	52,911	16,790	46,743	116,445	2,732	119,177	—	119,177
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,308	608	49	1,966	58	2,024	△2,024	—
計	54,219	17,399	46,792	118,411	2,791	121,202	△2,024	119,177
セグメント利益又は 損失(△)	7,672	△8	6,086	13,751	113	13,864	△1,196	12,668
セグメント資産	67,668	19,307	80,545	167,520	1,759	169,280	67,253	236,534
その他の項目								
減価償却費	1,566	208	3,708	5,483	75	5,559	367	5,927
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,082	572	4,586	6,240	4	6,244	3,048	9,292

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,196百万円には、セグメント間取引消去386百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,582百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額67,253百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産74,728百万円が含まれております。なお、全社資産の主なものは、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は14,978百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	56,269	19,149	46,822	122,241	2,843	125,085	—	125,085
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,402	470	41	1,915	33	1,948	△1,948	—
計	57,671	19,620	46,864	124,156	2,877	127,034	△1,948	125,085
セグメント利益又は 損失(△)	10,062	527	5,724	16,314	90	16,405	△1,146	15,258
セグメント資産	75,692	24,056	83,415	183,164	1,863	185,028	84,791	269,819
その他の項目								
減価償却費	1,580	264	3,988	5,834	73	5,908	335	6,244
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,508	678	3,885	6,073	31	6,104	2,647	8,751

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,146百万円には、セグメント間取引消去436百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,583百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(2) セグメント資産の調整額84,791百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産89,825百万円が含まれております。なお、全社資産の主なもの、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は15,574百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,441円98銭	1,623円03銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (百万円)	196,392	219,885
普通株式に係る純資産額(百万円)	166,271	187,146
差額の主な内訳(百万円)		
非支配株主持分	30,120	32,738
普通株式の発行済株式数(株)	132,604,524	132,604,524
普通株式の自己株式数(株)	17,297,080	17,297,356
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	115,307,444	115,307,168

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	86円10銭	114円43銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,973	13,194
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,973	13,194
普通株式の期中平均株式数(株)	115,834,696	115,307,355

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
- 2 株主資本において自己株式として計上されている株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
- 1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数
前連結会計年度151,992株、当連結会計年度297,638株
- 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数
前連結会計年度末145,500株、当連結会計年度末325,300株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2024年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2023年4月～6月	第2四半期 2023年7月～9月	第3四半期 2023年10月～12月	第4四半期 2024年1月～3月	通算 2023年4月～2024年3月
売上高	28,622	29,889	32,528	34,044	125,085
売上総利益	9,672	10,458	11,362	11,200	42,693
営業利益	3,179	3,727	4,401	3,949	15,258
経常利益	4,274	4,952	5,469	5,249	19,945
税金等調整前当期純利益	4,285	4,764	5,612	6,272	20,935
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,698	3,131	3,445	3,919	13,194
総資産	239,330	251,270	255,717	269,819	—
純資産	200,200	208,438	211,704	219,885	—

2023年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～6月	第2四半期 2022年7月～9月	第3四半期 2022年10月～12月	第4四半期 2023年1月～3月	通算 2022年4月～2023年3月
売上高	27,255	28,647	31,201	32,073	119,177
売上総利益	9,171	9,328	10,002	10,459	38,962
営業利益	2,856	3,051	3,252	3,507	12,668
経常利益	4,156	4,186	3,797	4,484	16,625
税金等調整前当期純利益	4,266	4,357	4,058	3,945	16,628
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,493	2,720	2,683	2,075	9,973
総資産	226,524	234,057	236,384	236,534	—
純資産	189,032	195,817	197,294	196,392	—

2022年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2021年4月～6月	第2四半期 2021年7月～9月	第3四半期 2021年10月～12月	第4四半期 2022年1月～3月	通算 2021年4月～2022年3月
売上高	28,255	29,682	30,432	29,381	117,752
売上総利益	10,309	10,046	9,511	8,550	38,418
営業利益	4,141	3,774	3,158	2,295	13,370
経常利益	4,932	4,542	3,831	3,696	17,003
税金等調整前当期純利益	4,928	4,510	2,651	3,754	15,845
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,017	2,701	1,124	2,203	9,046
総資産	221,987	226,766	225,349	228,982	—
純資産	180,439	184,872	184,088	187,673	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
薬品事業	日本	30,529	32,215	1,685	5.5%	3,480	4,994	1,513	43.5%
	アジア	21,481	23,046	1,564	7.3%	3,268	4,010	742	22.7%
	欧米	899	1,008	108	12.1%	227	247	19	8.6%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,308	1,402	93	7.2%	695	810	114	16.4%
	計	54,219	57,671	3,452	6.4%	7,672	10,062	2,389	31.1%
装置事業	日本	5,885	8,566	2,681	45.6%	△ 334	11	346	103.6%
	アジア	9,936	9,298	△ 637	△6.4%	△ 21	137	159	736.4%
	欧米	969	1,284	314	32.4%	32	74	41	127.0%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	608	470	△ 137	△22.6%	315	303	△ 12	△3.9%
	計	17,399	19,620	2,221	12.8%	△ 8	527	535	—
加工事業	日本	25,848	25,690	△ 157	△0.6%	4,351	3,870	△ 481	△11.1%
	アジア	12,700	12,642	△ 58	△0.5%	1,981	1,551	△ 430	△21.7%
	欧米	8,194	8,489	295	3.6%	△ 459	41	500	109.0%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	49	41	△ 7	△15.1%	212	261	49	23.1%
	計	46,792	46,864	71	0.2%	6,086	5,724	△ 362	△5.9%
報告セグメント計		118,411	124,156	5,745	4.9%	13,751	16,314	2,563	18.6%
その他	日本	2,732	2,843	110	4.1%	113	90	△ 22	△20.3%
	アジア	—	—	—	—	—	—	—	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	58	33	△ 24	△41.9%	0	0	—	—%
	計	2,791	2,877	86	3.1%	113	90	△ 22	△20.2%
合計		121,202	127,034	5,831	4.8%	13,864	16,405	2,540	18.3%
調整額		△ 2,024	△ 1,948	75	3.7%	△ 1,196	△ 1,146	49	4.1%
連結損益計算書計上額		119,177	125,085	5,907	5.0%	12,668	15,258	2,589	20.4%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
日本	69,063	73,362	4,298	6.2%	7,759	9,160	1,400	18.1%
アジア	44,381	45,392	1,011	2.3%	5,228	5,704	476	9.1%
欧米	10,091	10,828	737	7.3%	△ 214	386	600	279.7%
合計	123,536	129,583	6,047	4.9%	12,772	15,250	2,477	19.4%
調整額	△ 4,358	△ 4,498	△ 140	△3.2%	△ 104	7	111	106.9%
連結損益計算書計上額	119,177	125,085	5,907	5.0%	12,668	15,258	2,589	20.4%